

あけましておめでとうございます

2019年・元旦

平成最後のお正月、皆様いかがお過ごしですか。現天皇陛下のご挨拶も最後ということでしたが、「安寧」の言葉がすべてを表していると思いました。社会が穏やかで平和なことを願う…。ありがたいお言葉でした。

新年早々、物騒な事件や地震等があると心が震えますが、この一年がどうか安寧でありますようにと願わずにられません。私は初詣や我が家の仏壇に、いつも「家族の平和と健康」をお願いしている料簡の狭い人間ですので、今年は「安寧」を願ってまいります。

さて、今年も初詣で恒例のおみくじを引きましたが、「吉」でした。そして、「年上の方が幸福をもたらしてくれる年です。しかし凶に乗っていると崩れる」という意味のことが書かれていました。なんだか大吉よりうれしい内容です。年上の皆様が私に知恵と勇気をくださり仕事も家庭も順調にいくってことかしら。でもそれに感謝しないとだめ！だってことですよね。

まずは全幼研では先人の皆様に支えられていることに感謝して、教えを受け止め受け入れ進めていくことが私に必要なことだと思えます。

そして今年も「育てよう 未来に向かってはばたく力を！」を合言葉に、全幼研会員の皆様とともに充実した研究・研修に取り組んでまいりたいと思えます。

今年もよろしく願いいたします。



理事長 福井直美